제40호 1909. 2. 21.

明治四十一年十二月三十日第三種郵便物認可（日刊）日曜及祭日の翌日休刊　明治四十二年二月廿一日（日曜日）　四十號　（一）

京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐべからず

社會縱横（十三）　みどり

▲見掛は吝な屋臺でも仕掛の大なると呼び聲の高き東洋拓殖會社は兎も角も着々として事務の下調べに着手し取り敢へず韓國政府の引受株六十萬株に對する驛屯土田水田九千四百町歩の中四分の一拂ひ込みの引繼ぎを了したる由而して之が驛屯土の所在地は未だ知るに由なきも何の道斯く一部の引繼を了したる以上は浮氣や物好きの沙汰ではなく心から眞面目になりて事に當らねばならず新舞臺はいよ〳〵開かれたり太夫はヅラリと現はれたり仕損じなくば幸にお手拍子御喝采の程をさは局外者なる余輩より與々も願上奉り候

▲而して韓國政府より提供せし驛屯土は此奴却々厄介な代物にて「ハイ然らば」といつて其のまゝ苦もなく物になるものには無之第一區域に就て調査せずばならず候所で此の調査の面倒なることは尋常一樣の比には無之從つて莫大なる費用と多大なる勞苦とを要するものあるは勿論のことに候、依つて同會社に於ても此等の事業は當分調査時代となし差し當り着手し易き金融部を先になしたる次第ツマリ簡より繁に入り易より難に就くといふ世間一般の鑿に倣ひたる譯なるべく候

▲されど余輩を以て之を見れば會社の使命より推して將た方針より推して金融部の如き事業よりも比較的世人の見て以て難しとするツマリ普通の資本家等にては一寸小首を捻るが如き事業を先にするが至當ならんと存候鑛山發掘、荒蕪地開墾等所謂韓國の遺利を拾收せんことに着手するが會社本來の天職上正に然るべきことゝ存候

▲次に余輩の希望とする所は韓國の鐵道を統監府より同會社に引き渡されん事に候申す迄も無く鐵道の勢力が移民地開拓上多大の功果あるは三尺の童兒と雖も能く知る所而して會社に於て此の運輸權を掌握すとせば凡て事業經營上利便多く且つ効績の顯著たるものあるは火を睹るより明かに候、勿論之れに就ては統監府に取つて種々の事情あらんも韓國經營上の大局より打算せば事情なるものは宜しく犧牲に供するが至當に候

▲更に一歩を進めて余輩の希望を開陳せば會社の支店出張所所在地又は實際の開拓地に於ける行政權の一部を會社に附與せんことに候否な附與せざる迄も土地の觀察使又は道書記官との間に於て或る種の權限を行使する必要上臨機の打ち合せをなし一々統監府の認可を經るの煩瑣を省くやういたされたきものに候、滿鐵の如きは世人も知る如く沿線の行政權は一切其の手中に把握いたし居り候が之れ移民地開發上然せざるべからざる次第に候以上（十九日午後三時記）

●破窓漫語　片々子

▲宋秉畯は野田平次郎として日本に長く居つたけれども其眞面目は日本に於ては多く知られて居らぬ、之は彼が日本に居た時分は逆境に放浪せる爲に所謂猫を被りて眞面目を發揮しなかつた爲である、故に野田平としては小利口な韓人であると思ふより外何の顧る所なかつた爲である、併し其頃でも對手の氣合を計つて巧に歡心を得ることは豪い者であつた、彼が日本に歸化するとか云ふて外務省に運動する時吾輩は始て會ふたが、なか〳〵油斷のならぬ韓人だと思つた、けれども今日の樣に逆せ上る人間だとは思はなかつた、氣轉は利くが思慮に乏しいことは昔も今も變りはない、

▲一躍大臣になつたから夫れで逆ぼせ上つたと人は思ふけれども、其氣性は矢張り野田平時代と變らぬ、心にもない非似豪傑を氣取つて獨り良かつて居るが、時々言過して其爲に自ら苦悶することも少くない、彼は豪放なるが如く見へても其實神經過敏の憶病者たる傾きがある、其性癖は今でも拔けないで放言と心事とは常に矛盾して居るのである、時に思ひ切つたる常識に外づれたることをするが爲に世人は彼を以て豪傑の卵位に思ふが、之が爲に自分は後に苦悶するのである、要するに思慮の周匝ならざる結果である、

▲彼や今盛に日本に於て長廣舌を揮ひつゝある、深夜衾中に於ては矢張り苦悶するのであらう、此を慰する爲には花柳の街に徹宵することも多いであらう、

佐倉宗吾（十一）　眞龍齋貞水講演

尤も上野介殿御代になりましても、江戸國かけての兩家老の御政治向きは、誠に行屆いて居りましたが、玆に堀田玄蕃と云ふ者がございました、是は春日の局れ縁樣が、代官堀田勘右衛門の家から、御奉公に御上りに成つた御縁故にて、御子息正五郎を堀田正五郎で、堀田の家名を立てさせた、所が春日局の勢ひを以て、此堀田勘右衛門は追々昇進して三千五百石と成り、續いて御隱居をなさいました、其御隱居した頭ほひに、御愛妾に一人の子か出來ました、此人が堀田玄蕃でございまして、それを加賀守紀の正盛の代に、堀田家の事に就いては、昔を御存知で在らつしやるから、勘右衛門の愛妾に產ました此玄蕃を、御家へ引取て城代家老に御取立になりました、乃で玄蕃は三千石を頂戴して、大した勢ひでありますけれども、同じ堀田の家に產れながら、十八萬石の堀田の陪臣と成て、城代家老はして居るが、其實堀田と謂ふ家名は、己の父の家だ、如何にも陪臣で居ることは殘念だから、縱令一萬石でも宜い、諸侯と成て陪臣を遁れたいと考へた、サア何うも其事を考へ出すと、座ても立つても耐らぬ、段々其の事に就て工風を致すと、何うしても堀田大和と謂ふ大忠臣が邪魔になる、そこで大和を一日招請で茶を馳走いたしましたが、其實御馳走でなくて、大和が玄蕃の家から御歸りになる途中で、御病氣になつて御重態、三日目に亡く亡つて仕舞つた、無論玄蕃の毒殺で御りますけれども、變死とあつては大變であるから、其まゝ病死の態になり大和は殘念ながら敢果なき最期を遂げました、サア國家老たる大和が亡くなつて見ると、城代の勢ひで、何事も自由に成ると云ふの故、殿樣が御側御用人を御勤めに成つて居りまして、始終御國へ御戻りがない、參勤交代が無くて、江戸城府御詰切りで居る、其故國政は城代家老の自由自在であるから、玆に玄蕃は何うかして、一萬石に成りたいと云ふ所から、種々考へを起しました、加賀の千代の句に

足ることを知て上見ぬ柳かな

と云ふのがあります、又

足ることを知る心こそ寶船
物の數々つみ置かずとも

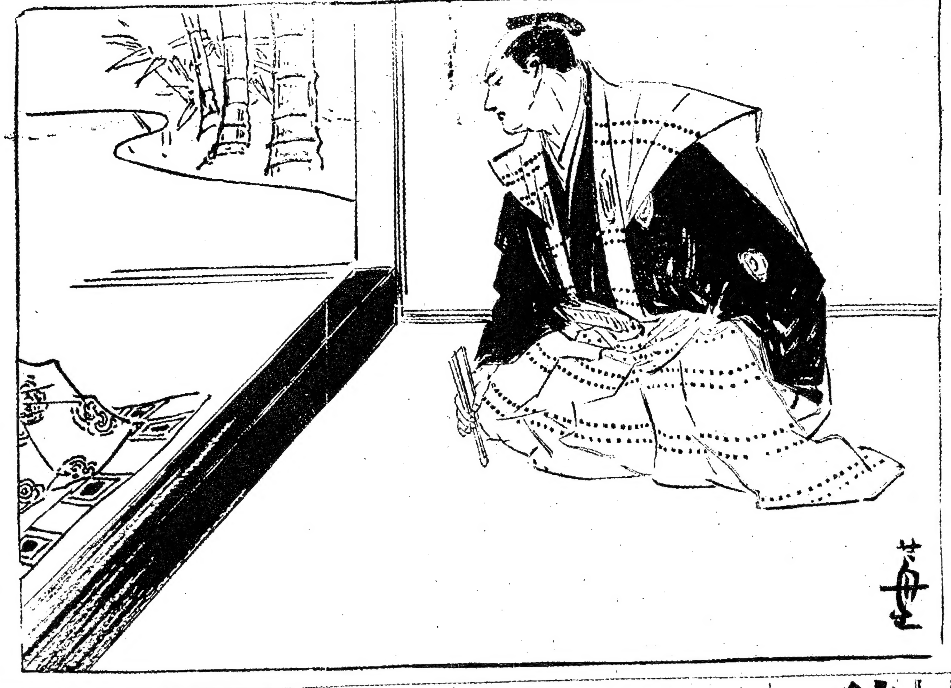
などと戒めがございます通り、何うも慾があつてはいけませぬ、一百兩金が溜まると、もう二百兩ためたい、二百兩に成ると、之を倍にして四百兩にして見たい杯と、段々慾の皮が突張て往くから、どれ程濃がるか知れない

世の中に放れて美事なるものは
慾と色との二つなりけり

此慾と色の二つを離れて仕舞へば、人間この位清淨無垢な事はございませぬが、兎角色には深く迷ひ易く、又慾には陷り易いので、終には出齒龜など新聞に叩かれたり、或は天下の大法を破つて、貴き名譽も捨てゝ仕舞う者がありますから、色と慾は止めたら宜からうと思ひますが、さて止まぬものと見ゑます、或る人の歌に

慾ふかき人の心と降る雪は
積り積りて道を失ふ

とありますが、此玄蕃も慾の一心から、三千石を一萬石にしやうと云ふには、惡事を企てなければならぬ、惡事を計謀むには、味方を引入れなければならぬと覺り、先祖の祭祀、成ば家の祝儀と謂つて、家中の者を招き、山海の珍味、田野の野菜、結構なる料理を以て、一同に酒を飲ませ、其内から惡人さうな者を撰出して、己が味方に引入れましたのが牧尾越後、坂上庫太などでございます、是等の所が無二の味方と成つて追々よい工夫はあるまいかと相談をした時に、越「それは閣下は失禮ながら一萬石に御成りなされても、何の仔細もございませぬと云ふのは即ち、御當家に取つては、堀田玄蕃殿御家が本家と謂つて然るべきものでございます」と牧尾が進み出ました



高等待合　紅葉
京城南大門通三丁目
起業會社筋向
四圍頗る閑雅にして淸[illegible]に適し候

●旭町度支部官舍其他新築工事
右三月十日入札ニ附ス詳細ハ二十日以后官報又ハ當所ノ揭示ヲ見ヨ但書留郵便ニテ入札ノ者ハ營業證明書經歷書保證金共送付ノコト
建築所

待合　貸席　月の家
京城本五丁目卅八番地

待合　春日
京城本町一丁目北東　支那領事館前
洋室には琵琶、バイオリン、尺八、笛、月琴、碁、將棋等の備付あり御客樣方の娯樂に任意す

廣告

開業廣告
弊院罹災後諸器械及藥品其他病室等準備中の處漸く相整ひ候に付ては愈々本日より開業候條倍舊御眷遇の程希望仕候　敬具
二月十九日
京城旭町一丁目廿三番戶歌舞伎座前
安東病院
院長　安東貞一郎
（電話七三番）

齒科全般の治療
米國最新式義齒
京城本町六丁目（鍛そば横町）
米國齒科醫學博士　女醫　中村安子

美術書畫
襖、壁、天井張
京城壽町二丁目
桂萬吉

日本官製煙草ウエルス（珊瑚印）景品付賣出し第一回抽籤を二月二十二日午後一時於仁川宮町竹園舘執行致候
景品は開籤翌日より三月二十五日迄に抽籤券引替に御渡可申候但期日後は無効とす
東亞煙草株式會社
仁川出張所

破天荒の大安賣出し
時下餘寒尚難凌の候四方各位樣益々御淸榮奉賀候弊店儀御陰を以て日に增し隆盛に赴き候段難有奉多謝候就ては平素の御愛顧に酬へん爲め本日より向ふ一週間を限り特別破格の大廉價を以て販賣仕候間何卒御購求の榮を得たく候也
明治四十二年二月十六日
京城本町理事廳前　富田製靴本店
同本町六丁目　同第一支店
同南大門外　同第二支店

▲シガー・ブドウ酒・ブランデイー・洋菓子・薬物・カン詰類
シガレット・シャンピン・ウ井スキー・キリンビール・タンサン水
卸小賣
歐米雜貨　洋酒食料品　洋煙草類　鍍金圖美術品
直輸入商
京城本町二丁目　時三丁目
辻屋
本店　電話二四八番
支店　電話二六六番

流行の選 新柄ゑり地帯あげ肩掛新調其他種々

京城明治町一丁目 ゑり德商

京城新報

統監政治の質問

帝國議會に於て統監政治の不振は今や兩國々民の認識する所となれり、日韓兩國の關係即ち宗主國と保護國との關係に就て伊藤統監の方針が常に鮮明ならざる事を訴ふるもの多きに至れり此關係を明にせざる爲に保護政策の進捗を往々遮斷するの傾きあり、統監政治の不振も全く之に原因するものなり、余輩は此根本問題たる日韓兩國の關係を明にせんことを伊藤統監に向て屢々警告したり、然れども伊藤統監は今尚ほ之を明にせず荏苒曖昧糊塗に付しつゝあり、帝國々民は何時迄も曖昧なる態度を許すものにあらず、果せる哉帝國議會は統監政治の質問を發したり、第一に於て世人の最も訴ふる處の保護政策の方針を問へり、第二に地方行政の刷新、第三に法令の濫發、第四に日本官吏の風紀弛廢第五に新聞其他の言論を壓迫し眞相を蔽ふ事、之れ皆適切なる質問にして將さに統監政治の弊所に適中せるものなり、統監政治の失敗は國民の一齊に認むる所にして最早蔽ふ可らず、要するに以上の質問は國民の聲なり、帝國の輿論なり、國民は當事者に信頼して三歳に亘りて沈默監視せり、然れども其成蹟の擧らざるを見ては、最早隱忍する能はず、茲に於て輿論の府たる帝國議會に依りて叫聲を上るに至りしなり、此質問に對して當局者は如何なる說明をなすや知る可らざるも、惟ふに到底滿足なる說明はなし得ざるべし、夫れ保護政策の方針と云ひ、地方行政の刷新と云ひ、法令の濫發といひ、日本官吏の風紀弛廢といひ、言論の抑壓と云ひ、皆之れ明瞭に辨明する能はざる事情あらん、保護政策の方針を說明するには勢ひ宗主國と保護國との關係を明にせざる可らず、地方行政の刷新の如きも未だ何等の功績なく、法令は徒に文明制度の潤飾たるの傾向あり、日本官吏の風紀如何に弛廢するも之に向て未だ斷乎たる戒飭を加へず、新聞其他の言論を重ずることなく唯口に反對は他山の石と稱するも、少しく統監政治に反對する事實を擧れば直に之を壓迫せんとするが如き、實際に於て韓國在住邦人は言論の自由なしと云ふも或は可ならん、何が爲に斯く言論を拘束するか、惟ふに質問の如く眞相を蔽はんとするより外察する能はず、當局者は之に對して如何なる說明を與へんとする乎、要するに例により日韓兩國の關係を阻害する爲に抑壓するもの也とせん、茲に於て始て議會は之を追窮して兩國の關係とは何ぞと反問すべし勢ひ茲に至らば如何に曖昧に附せんとするも說明せざるを得ざるべし、帝國議會は宜しく此機會に於て兩國の關係を明瞭に說明せしめ宗主國たる帝國の位置に光明を與ふ可し、一度之が明瞭とならば總てのものは解決せらるべし

東京電報

居留者と徴兵猶豫

請願委員總會に於て滿韓方面に徴兵猶豫の特典を附與する件は種々の反對論あり福井三郎其の他東洋は方に我國人の發展すべき地なるに拘はらず單に英米に渡航する者にのみ特典を附與するは當を得ずと述べ採決の結果分科會の決議通り參考として政府に送付する事に決せり

▲閔特使の參內

韓國謝恩特使閔宮相の一行は二十五日統監同伴參內し兩陛下に謁見終りて御陪食仰付けられたり （以上十九日發）

雜報

●量地課の擴張

韓全國の土地を調査し之れを整理せんとするの計畫は目賀田顧問の當時よりして既に企てられつゝありしことは世人の知る如くなるが度支部の所管として一千万圓の資金を投ずることは愈々再昨日の閣議を以て決定したるに就いては其第一着手として同部財產整理局の一課たる量地課を擴張し測量手の養成等をも爲すべき筈にて其の內容は略ぼ決定し居れりと雖も之れが官制の改正は未だ脫稿する運びに至らずと云ふ

●學部大臣訓令

學部大臣は一昨日附を以て官公立諸學校長及普通學校所在地の郡守に宛て大意左の如き訓令を發したり

從來官公立學校職員の辭職する時に當り請願書を提したる後、本部の指定を俟たず歸省又は事務を怠る者あるは實に曠職の責あるものにして舊來の陋習に依るものなるが今や諸般の事務刷新に會し之れを不問に附する能はざるに依り茲に訓令を以て示告す自今之等學校職員にして請願書を提出する者ある時は平常の如く執務し本部の指定を俟ちて去就すべし云々

●警視廳官制改正

一昨日の官報を以て警視廳官制改正發布され警部六十八人の定員を六十一人に警視十八人を十一人に增員せられたるが右の警視一人は本年度より特立の警察署とせらるゝ龍山署々長に該當するものなりと云ふ尚警視廳にては本年度よりは殊更に直接に人民に接する各警察署及び分署の擴張に力を用ふる方針なる由にて本廳詰の職員は節約し得る丈け減員して此れを各署に增員する筈なりと云ふ

●區裁判所開廳

本年新設は區裁判所中既開廳の外北青、馬山、鎭南浦の三區裁判所は三月一日より開廳する筈にて任命せられたる判事は既に任地に赴きて開廳の準備をなしつゝありと云ふ

●赤十字章の嘉納

日本赤十字社は曩きに韓國皇帝皇后に對し同社有功章の奉呈方に付同社長侯爵松方正義より曾禰副統監を經て進獻したるに嘉納ありたりといふ

●民團調査委員會

一昨日午後一時より民團樓上に於て開會したる民團稅則改正の件及漢城病院規則改正の件に關する調査委員會は原案に多少の修正を加へ之れを可決したるを以て二十二日午後六時より開會の本會議に報告すべしと

●仁川民團豫算編成

仁川民團役所の四十二年度豫算編成は過半完結し兩三日中に歲入の部完成する筈なれば歲出の部も亦三四日中に完結すべく依つて來る二十五日頃民會を開き協議に附する由なるが或は其の以前協議會を開くやも計られずと云ふ

●在韓成効者と表頌

目下在京政客間に以韓國に於て多年辛酸を經て一種其目的を貫徹し其地方にて成功家と呼稱せらる移住者を調査し韓國移住の奬勵策として之等成功者を表頌せんとの議起り居れるが過日重なる韓國通の代議士櫻田俱樂部に會合し本案に就き研究せし由なるが或は今期議會に提案さるゝに至るべしと

謹告

東洋拓殖株式會社は既に看板を揭げ將さに營業を開始せんと致居候此時に於て同會社に對する世人の多種多樣なる希望及び論評を紹介するは唯に有益なるのみならず同時に興味有ることゝ被信候に付本紙愛讀の諸君は此際同社に對する希望及び論評等を續々御投稿被下本紙をして幷を連日揭載するの光榮を有せしめられ度候

尚宇佐川總裁以下同社重なる人々の人物評も歡迎致候、御投稿は記名にても匿名にても宜敷候

但御投稿の義は成るべく四十行以內に相願ひ申候、尚ほ郵書の上書には（原稿）と御認め被下度候

明治四十二年二月

京城新報社

●監獄分監開始準備

本年度に於て新設せらるべき八監獄分監の內仁川、全州、釜山の三個所は既に本月開廳せられたるが殘り元山、春川、義州、淸州、鏡城の五分監は何れも三月一日より開廳する筈にて目下監舍其の他の準備を急ぎつゝありと云ふ

●京畿道の署長會議

本月二十二日より向ふ三日間水原なる觀察道に於て京畿道管內の各警察署長會議を開催するに付內部より窪谷警視寺島警部と共に列席のため出張せり

●專門郡主事の任命

土木工事等を擔任する郡主事は專門の技術を要するを以て不日之等希望者中の專門家より任命する筈なりと

●主事任命郡の變更

本年度より新たに日本人主事を任命せらるべき各郡五十箇所は曩に略ぼ內定せられたるものを報導し置きたるが其の後內部に於て審議の結果既報の中江原道厚州を除きて金城を加へ全羅北道錦山、忠淸南道天安を除きて咸鏡北道の會寧、慶興を加ふる事とせりと云ふ因みに日本人主事を配置する各郡の韓人主事定員三名の中一名は日本語を解する者を撰任する事とせり

●鑑定價格引下運動

仁川稅關の鑑定價格が市價に比し頗る公平ならざるより常に物議を惹き起しつゝあることは世人の能く知悉する所なるが今回又もや仁川綿系商庄野、赤松、安盛の三氏を始め外連署にて仁川日本人商業會議所に向け鑑定價格引下請願方を依賴したりと云ふ

●精米組合役員選擧

仁川精米商組合は愈々確實なる組合を組織することに決し過日總會を開き組合員十四名の中より組長に木村傳次郎氏を推し評議員に宮崎要吉、金本德三郎、原加一郎、深堀清次の四氏を推選したるが昨日右組合組織許可請願方を仁川日本人商業會議所に依賴したりと

●東拓社員の歡迎會

當地民團及び有志者の發企に係る拓殖社員歡迎會は岩佐同社理事の入京を俟ちて開催せらるべしといふ

●一月中地金買入高

一銀平壤支店にて一月中に買入れたる地金は十貫二百七十匁にして代金三万九千九百七十九圓なるが例月に比すれば四五貫匁減少せり是れ結氷中の常にして四月より增加するが例なりと

●下關漁民韓國移住

下關市竹崎町の漁夫七名同伊崎町漁夫五名家族を擧げて韓國に移住せんとて同縣廳へ目下出願中の由

●葛浦扶安方面危險

忠淸南道葛浦、扶安、古阜方面は昨今に至るも暴徒時々出沒し良民を苦むるのみならず日本人と見れば危害を與ふるの傾きあり夜中の如きは警戒の爲め安眠も出來ざる仕末なれば單獨旅行の危險なるは勿論團体的旅行にても十分武裝を要すとの事なり

●五十年紀念傳道會

安政六年基督教の日本に傳來せしより本年は五十年に相當せるを以て之が紀念及び感謝の意を表する爲め旭町三丁目名古屋城內なる日本メソヂスト教會にてはハリス、ジョンスの兩博士及び在韓各地の同派宣教師を招き本日より廿五日迄毎夜七時三十分より大傳道會を開き廣く一般の來聽を歡迎する由なり

●臺銀總裁の歡迎會

既報の如く臺灣協會員の發起に成る臺灣銀行總裁柳生一義氏の歡迎會は昨日京城ホテルに於て催されたるが石塚參與官荒井次官鈴木主稅局長不破事務官其の他第一、五十八、十八の銀行員參集し盛會を極めたりといふ

●農務局課長の交迭

今回內部より農商工部書記官に轉任を命ぜられたる大塚常三郎氏は同部農務局未墾地課長となり同課長たりし山本小源太氏は農務課長となりたり

●運炭用引込線延長

平壤無煙炭輸送用の鐵道引込線は僅かに堂里貯炭場まで達せるのみなるが何れ採炭地まで延長することゝなるべしと云ふ

●外國貿易と漢江の將來

漢江流域の外國貿易に於ては既に報ずる所ありしが其利用たる京仁間に於ける輸送貨物の總額に比すれば其額實に微々たるものにて現今漢江を利用して輸送せらるゝ貨物は主として龍山に消費せらるゝ大纏りの荒荷の外なく水運の陸運に比し比較的利便なるに反し斯く漢江流域の貿易上利用せられざる理由は（一）危險の場所多く從て保險會社に於て其輸送貨物に保險を附せざること（二）艀船帆船の獨行は時日の延滯すること（三）艀船帆船等に雨露の浸潤を完全に防ぐの設備なきこと（四）同一荷主の貨物にして一艘以上の艀船帆船を充たすべき纏りたる貨物の少なきこと（五）京城龍山間貨物輸送方法の完備せざること等なるが近き將來に於ては浮標も設立せらるゝ事故保險を附するに至ると同時に曳船蒸滊をも設備し其他前項の障害を除きて將來は盛んに利用せらるべし

對東拓希望論評（其六）

熊谷生

東拓幹部の諸氏、諸氏は營業の方針、事務の手順を定むる前に先づ統監府韓政府の要路者就中伊藤統監に對して執るべき諸氏の態度を決定せよ、之れ何よりも先決すべき問題なり、此決定なくして案出せる營業方針、事務手順は將來必ずや豫定に齟齬を來して支離滅裂に歸するの患あり

諸氏着任して既に二旬、其間官廳要路者との會見一再に止らず、會見の際諸氏に對する要路者の態度に就て、諸氏の感想果して如何なりし乎、快か不快か、好か惡か、若し好惡孰れをも感せずとせば、諸氏は所謂古の亞聖なり、余輩其宏量に驚嘆せざるを得ず

今や伊藤公の懷柔政治と韓人本位其流毒を遺ふし、官吏の或者は韓人懷柔の意味を誤り居留邦人を壓迫排斥するにありと解し居れり、帝國より來りて韓土開發の事を企つるあれば、直に目して韓人の利權を侵害するものと見做し、干涉迫害、遂に其事業を破滅に終らしめたるの實例少からず、東拓の諸氏幸に同一の運命に遭遇するなきや否、少くとも諸氏は伊藤公の眼に一種の厄介者として映ずべきを疑はず

此に於て、我徒は將來諸氏に向て官廳の干涉縲々起るべきを掛念す、諸氏の大使命たる韓土拓殖の事業は韓人の利益を侵害するものと解せらるるなきや、業務に忠實なる諸氏の行動は韓民の騷擾を挑發すと解せらるるなきや、諸氏にして無爲不言に終らば可なり、苟も何事をか爲し且つ言はんとすれば官廳の干涉は遂に免れざるべし

既に干涉免れ得ずとせば、諸氏は之に對し如何なる態度を執りて對應せんとする乎、我徒が先決問題として諸氏の注意を促さんとするは實に此點にあり、屈伏か對抗か、軟か硬か、諸氏夫れ孰れを擇ばんとする、其撰擇は一に諸氏の任意なるべしと雖も克く記臆せよ、若し一の干涉を容るれば十の干涉縲いて來るべく、十の干涉を容るれば百の干涉縲ひて到るべきを、一度軟の態度を執りて屈伏の例を示さば、諸氏の手足は全然拘束せられて遂に何事をも遂げ得ざるべし、諸氏の擇むべきもの唯だ一途あるのみ、曰く、强硬の態度を執りて飽迄官憲に對抗せよ何事よりも先第一着に此方針を決定せよ、此方針確立せば業務着々緒に就き、功績從て擧らん好き手本は京城新報にあり、新報が强硬の態度を以て百千の干涉迫害を峻拒したる結果、遂に鶴原總務長官を逐ひ伊藤統監を降參せしめ、凱歌を揚げて今や言論界に濶步し居れり、東拓の諸氏須らく精神に武裝して（外觀の軍服帶劍にあらず）剛强の態度を以て官憲に當るの覺悟なかる可らず

我輩は居留邦人の多數と共に諸氏に對し、深厚の同情と多大の好意を有す、此言亦其一端を表彰せるものなり賢察あれ

東拓餘滴

東洋拓殖會社の社員達は來る匆々最早總裁派とか副總裁派とか東洋協會派とか官吏出身派とか大分黨派を組みて軋轢をなし居るとのことなるが斯ては宇佐川君の威信の程も思ひ遣らるる譯だ。（ケー、エム生）

東拓に空椅子がありさて之を覗ひ居る連中は中々に多いソーだ、聞けば井上君は落第だが服部君は成功するとの事だ。（天眼生）

東拓金融部は拂込資本金百七十五万圓の三分の一乃ち大枚五十八万圓を韓國全体に貸附け金融の便を計ると力んで居るソーだ。（小財政家）

●本日の集會

●メソヂスト敎會 旭町二丁目名古屋城內同敎會にては午前十一時より聖餐式取り終つて木原牧師の「聖潔の生涯」と題する說敎あり午後七時より感話並に傳道會ある由

●日本基督敎會 旭町四丁目の同會にては午前九時より日曜學校同十時より石原牧師の「神の家宰」午後七時半より渡邊氏の「…者の光榮」と題する說敎あり

●京城基督敎會 日の出町の同會にては午前九時三十分より日曜學校同十時三十分より米澤牧師の「…の山頂啓示」午後七時三十分より同牧師の「人生の不滿」と題する說敎あり

●長谷川町西本願寺 長谷川町なる同本願寺にては午後七時卅分より巖開敎使の「…下の光」と題する說敎あり

公人私人

▲中村光吉（平壤一銀支配人） 一昨日入京不知火旅館

▲伊集院榮吉（憲兵中尉） 一昨日入京山本旅館

近事片々

▲統監 政治失敗の聲祖國に於て益々高くなれり當局者は自ら戒飭して此聲を消せよ

▲然れ ども根本に向て斧鉞を加へされば改善する能はず今は將さに斷を要する時也

▲伊公 の不在中は總ての政務副統監に於てせらるべしと希くは曾禰子一斷を加へよ

▲副統 監も最早英斷を試みて然るべうに存するが尙は今日の儘にて御過しなるにや

▲亦も 宋君の事だが宋君は韓皇の日本行幸は時日の問題也と云ふが果して然る乎

▲一度 放言しては駟馬も及ばずとの諺あり宋君勢ひに任せて喋ると妙な事になるぞ

▲果し て宋君の言はるゝ如く韓皇の日本行幸は時日の問題なるか確に領承致し度

▲韓國 女官は日本に於て好奇心を以て迎へられ大分世の注目を惹きたるものゝ如し

▲韓服 の女官が悠揚として散步するの狀は眞に優美なりとて新聞が稱揚して居る

▲萬綠 叢中紅一點と形容し韓國女官を評す蓋し韓人の目には新らしく見られしならん

▲閔宮 相得意になりて韓女官に日本の風景其他を說明す歸來女官の行動如何ならん

▲秋田 毅君撫順炭を一手に引受けて日本炭と競爭せんと意氣組とは偖も可笑しやな

▲第一 南滿鐵道會社は秋田君に一手販賣を許すや否や是もまだ確定せるに非ざらん

▲全休 撫順炭は外國に賣るのが宜しい日本炭驅逐抔は甚非愛國的と云はざる可らず

▲管理 局にても可成日本炭を用るの方針ならん斯くなくてはならぬ筈也と言ふ者有

▲桂首 相は政界縱斷をなさんが爲に新黨の組織に對し暗に盡す所あるものゝ如し

▲然し 大隈伯を總裁とする一派には無論反對の態度を取らん今後の形勢面白からん

▲鈴木 天眼の議會に於ける演說は極て痛快なれども演說振の下手の爲に人氣なし矣

▲桂首 相は西園寺侯を宮相にせんと頻る努るよし之も大頭侯の慣用手段の一ならん

[illegible]本邦四分半利付公債と四分利付外債との[illegible]替へ[illegible]水町財務官[illegible]下巴里[illegible]交涉中なるも時に不況の爲め當分成[illegible]こと、なす由なり

[illegible]物理學會に於ては此迄午後八時より始業[illegible]が三月一日より午後七時より始業する由[illegible]一週間に於ける科目時間[illegible]物理化學飯田[illegible]氏幾何[illegible]三郎氏英語山本穎氏漢學渡邊哲女氏尙は擔[illegible]語は目下適當なる教師を選擇中なりと

[illegible]釜山當の一部さへも[illegible]稀れなる豐作にて商人中には本年の出穀高[illegible]六十万俵を下らざるべしと豫想せり

[illegible]置くの必要あり當建築所[illegible]出張所にては過日來足場を掛け着手せし筈なるが全体に於て八個所を調査し地下七十[illegible]

[illegible]は目下釜山に[illegible]中の[illegible]一二隻を廻航せしむることに決し居れるが云へば浚渫船の仁川着は來る二十五六日頃なるべしと云ふ[illegible]は既記したる所なるが去月來神戶にて修[illegible]

雜報

●酒井政平の破綻

……▲悲むべき居留地の問題▲中村再造氏の被告事件眞相……

當地商業會議所會頭中村再造氏が酒井政平破産事件に關し刑事發告として告訴されし事は曩に報導したるが吾社は精探の結果其眞相を明にしたれば左に本件の經過を詳報せん

▲酒井の素性 酒井政平と云へば相當教育を有し本町五丁目に宏壯なる店舖を構へ米及び酒類を手廣く販賣せる紳商にして居留民中成功者の一人に數へられ多大の信用を有し居れり

▲破綻の原因 然るに彼れは永年當地に於て信用を得來りしかば、此信用を濫用して多額の借金をなし數万圓を投して店舖を構へ其他土地貸家等種々なる方面に之を使用して固定せしめしも商業は此宏大なる構へに伴はず、殊に統監府設置以前と以後の經濟狀態及び今日の不景氣が來るべき狀態は彼れに於て先見の明なく徒らに債務を作つて之を固定せしめたるが、そも今日の破綻を來す大原因にして要するに彼れに經濟上の智識乏しかりしに依る、而して之は獨り彼れ一人に止まらず、斯の如き筆法を以て今日迄押し通せる商人は幾人もあれど彼れが正直なるだけ、其れだけ早く破綻を見るに至りしなり

▲破綻の初め は昨年四月一日にして彼れは大韓天一銀行に對し約束手形金の支拂を停止し同時に其他に於ても多額の支拂を停止したれば友人等は大に心配し種々奔走せしも永年彌縫し來つた綻びたるものなれば是れが救濟は又容易の業にあらず

▲破産の申請 されば機を見るに敏なる債權者の一人中村再造氏及び三四の人々等は最早彼れの救濟すべからざるを看るや、敏くも彼れが財産の幾部に對し抵當權の設定をなしたり、然るに是を聞きたる債權者の仁川宅合名會社支配人靑木一葉氏は京城理事廳に向ひ酒井政平に對する破産の申請を爲せしが其理由は酒井が支拂を停止せると一は同じ債權者として不法行爲を敢てする中村氏等の行爲を成立せしめざる爲めなりしならん

▲善後策講究 靑木氏より破産を申請されたる酒井は勿論當時京仁間には續々破産する商人ありし事とて友人等も大に驚き、善後策を講ずる爲め昨年五月初旬債權者一同を清華亭に招待して破産を告白し、財産全部を擧げて債權者に提供せんと言ひたるが、當時酒井の債務は約十六萬圓にして財産見積は十五萬圓なりと自稱するも幵は虛僞にして實際は十萬圓位に過ぎざりしなり(つゞく)

●新町の草々

時寄り新町便り記載するにつき若し自己が秘密を素破拔きはせぬかと一方ならぬ懊心配の餘り近頃は執念深くも雀に付け覗ふて隙もあらば一と打ちになさんと日夜訣注視の方井所等にあると聞いては小膽臆病ビク〳〵者の雀、今にも怒鳴られはせぬかと飛上る程恐ろしく候去りとて一生擱筆する譯にも參らず候儘又々悄まれ口叩き申しぬ借而▲京城樓の茶羅子拍子は粹士間に種々色々の噂さ有之哉に聞及び候果して如何なる噂さあるか參考の爲め確かな處聞き度者に候同樓の木高とか云ふオチヨボは先日カラカイ半分に素見され烈火の如く怒り居る由可愛想に候元より子供の事とて淺野某とか云ふ男と別に關係のある可き筈なき者と思ひの外反つて本人よりそのあるこの自白には誰しも驚き入つたとの事に候▲高島屋の三重咲拍子と大桝屋の三重咲拍子とは同名異人なるかと鼓雀君の質問なるが質問書の筆蹟は兎も角君は日頃改めて問ふを要せむや然り此問を發するには大に意味ある事に候はずや▲月下樓廊內に出入して居る人ならん果して然らば此の米吉拍子は仁川の或醫士が肺病なりと診せる爲め兎角肺病藝妓の噂さ高かりしが同は全く誤診に候由誤診とあらば此上なき目出度事に候同樓內の妓供が樓主に對する紛擾事件も此程一先づ落着せしが不遠再發せねば宜いがと取越苦勞する人も多々ある由如何なものにや▲先日或新聞紙上に新町健康診斷所に近頃男の面會人多く出入すると記載ありしが右は何かの間違にて今の主任醫となりてよりは毫も斯る不取締の事無之候尙這麼の主任醫は親切にして診察丁寧なりとて一般の好評に有之候▲新町派出所詰の警官は何れも職務に忠實なりとの好評想ふに花柳界は兎角風紀亂れ易き處なるにも係はらず警官は非常に之が矯正に努められ例へば藝妓外出の際などは至極親切に精神修養の美談など說き聞かされ陰に精神涵養に努め又職務施行の際は其態度嚴然たるを失はず頗る好評に候(新町雀)

●趙義淵の被害

一時は漢城政界に時めきたる趙義淵も權勢一たび去りてより浮世の風に吹き捲くられ果ては借金の枷に首も廻らぬ始末となりしかば過般巳が知人なる崔某に金策を賴みたる處崔は之を尹行根といふ者に諮りたるに直ちに之れを首肯ひ趙が所有の家券を抵當に入れんとの事に趙は崔の手を經て尹に家券を渡し前週の土曜漢城府にて之れが證明を求めさせしに尹は土曜日にて半ドンなりと胡魔化し自分は漢城府より該家券の證明を求めて之れを抵當に同會社より前記一万圓を受取りて何處とも知れず遁走したりとは泣面に蜂といふべし

●時事俳評 ちはる

對東拓希望論評に就て

(其一) 南山生の論評
稱壽や二合半ばかりも春の底

(其二) 一讀者の批評
己が腹切るとは知らで九寸五分

(其三) 上山生の論評
俳優も小屋も替らず二の替り

(其四) エス、エッチ生の注意
山土と握りこぶしのわらび哉

(其五) 南村生の希望
撥持たぬ妓もこそり來て春の雨

▲俳評子の俳評
二日灸如何にもあつき思ひかな

●詐欺師捕はる

山口縣玖珂郡當時京城旭町一丁目口入業大倉長藏(五十)と云へるは昨年十二月中京義線新幕驛金子格兵衞より金百餘圓を詐取し當地に逃げ來り仁川、開城、龍山、水原等を徘徊中本年一月廿三日詐欺事件にて仁川署へ拘禁せられしも示談にて事濟み出獄後一定の住所職業なく諸々徘徊中去る十八日開城より當地に來り本町一丁目共榮舍事松田傳次郎方に潛伏なし居るを長野刑事が發見して南部署に同行せり

●又しても火事

京城本町八丁目第四番戶居留民理髮業井上軍太(三十)方壁間より一昨夜十一時頃煙の吹出し居るを通行中の初音町吉田一郎が認め附近の人々を叩き起して消し止めたるが原因は庭の一隅に置きある營業用の湯沸の火箱に入れありたる火が落下して壁構へに燃へ付きたるものにて大事に至らずして發見せしは幸ひなるも火災頻々たる折柄不注意千萬と云ふべし

●憲法紀念繪葉書

東京市神田區今川小路靑雲堂繪葉書部にては今回の憲法發布二十年紀念祭を祝賀する爲め二葉の繪葉書を發賣せるが一は皇祖神武天皇が地珠の上に立ちて宇內を睥睨する雄風を浮き出にし一は憲法發布の詔勅をば金蒔繪の卷物の中より現はせしものにして意匠体裁共に鮮麗にして優美なるものなり因に定價は二枚一組十五錢なり

●廣島縣人の懇親會

松井警務局長中川檢事長松浦辻屋主人小林佐五郎氏其の他廣島縣出身者十數名の發起にて本日午後五時より壽町井門樓に於て京城龍山に居住する廣島縣人及び同縣に緣故ある者の懇親會を開催する由なるが出席の希望者は當日會費金二圓を添へ會場に申込むべしと

●敷島遊廓の檢黴

仁川敷島遊廓に於ける特別藝妓の檢梅は昨日敷島病院にて行はれたるが其の結果を聞くに洗滌を要するもの三名にして第一高砂の龍野の退院したるのみにして他に何等の別條もなかりし由

●公判たより

來る廿二日法務院に於ける公判は民事午前十時上訴人田中樂之助被上訴人古賀勘右衞門間の通行權確認請求事件なりと

●眞劇合同團を觀る もの字

川上一派の三輪會に中京の花形西萬兵衞と其れに斯界の策士伊東文夫を救けて今日に至らしめたる吉高鑿の太夫元で眞劇合同團てふ旗幟を緜し釜山、仁川を蠶食して京城に乘込み去る九日より歌舞伎座に蓋を開けた、然るに好劇家の評者も相惜く病氣の爲め一度の看物もせざりしが幸ひ一昨夜同座の出し狂言なりと云ふ「新羽衣物語」だけは遺憾なく看る事を得た、本作は坪內先生の筆に成りしものにして最も新しき高尚にして雅致に富み好作物である、筋に於ては吾人の客喙すべき限りでない、役々に就ての評は紙面に限りあれば之を見合はし今俳優個人に就て評せば、御大の三輪はヌーと出でヌーと演る處臭味のないのが取柄だが之れが三輪なればこそヌー式で通るも他の俳優が眞似たら其れこそ失敗、是れは其人の特性とも云ふ可きだ但し漁師島造は言ふに言はれぬ甘味があつたが殊につた人は恐らく評者を措いて無かるべし、西は流石に名古屋の役者だ巧妙な芝居をする、由來中京の俳優は一種獨特の演り口がある、是は聚黨地理の關係上東京と大阪との折中とでも云ふべきか、其は兎に角西の扮した宮城一郎は當夜の秀逸であつた臺詞廻しに一種の癖あるも却つて聞答へがして面白味がある彼れの仕草は事毎に看る物をして得心させる、池田も西に讓らぬ非凡の伎倆を有し如何なる役をも仕分ける調法物だが之を西に比すると技倆に於てこそ差あるを認め得ざれど舞臺の熱心の程度に於て遙かに遜色がある西は看物に得心をさせ、池田は常に物足らぬ恨みを遺さす、彼れ亦相當の理想を有せんも、吾人は切に一考を促す、立女形の上田はスタイルも好し聲も宜し細かく氣の附く中分の少ない女形だが、兎角堅くなる癖がある今少しく自然に体をこなす工風が爲て欲しい、併し一昨夜の馬鹿の萬作は實に甘かつた、呼物の照子女優イヤドウも舞臺の熱心さには感服仕つた、容姿も惡しからず、仕草も器用で今迄渡韓した女優では第一等だ、併し未だ表情の妙を極めない、殊に笑ふ時と泣く時との口元に何等の變りがない女は暢し目勝だから眼の働きより口の働きの方が看物の眼に就く御一考を煩す、次に一座中尤も達者なのは稻葉喜久雄と甲東棚兵衞とだ是等の諸嚢が芝居を活かす事は多大な者で無くて成らぬ連中だ甲東の棒鰭は隨分永い間知つて居るが當座の如き大一座に加はつて向々の役さへ取つて居ればまだ中々捨てた者に非ず彼れも亦彼れ獨特の技倆あり、女形の奧村可憐な處女に扮しては一本達の見込あるもまだ中々前途遼遠だ其他は預り安評多罪

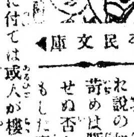
●演藝

仁川歌舞伎座本日の替りは明治撫原「是忍耐」十二場なりと云へば大入受合▲當地歌舞伎座本日は初日に好評を博したる「深山の美人」七幕にして明後日は星月夜「他人の心」九場と尙ほ大切に

吁、山本刑事

と題し此程西小門外にて兇賊の手に殪れたる故山本警部奮鬪の場を見すると云へば定めし大入を博するなるべし

長次親爺長左衞門(三輪)木梨千軍三(西)女將れきぬ(池田)藝妓園二(上田)大工長次(稻葉)同留吉(甲東)



◀平民文庫▶

▲一俠客君に答ふ、御說の如く弱いもの苛めは斷じて致しません否な強い者苛めもした事はない僕です唯だ本件に付ては或人が樓主より此事を新聞に出して吳れと云つて居たとの話しでしたから投書したのです夫れを高子さが云ふのが立腹らしく投書して來た故僕の投書の眞想は樓主に問へ若し樓主が言葉を左右に托さは樓主は即ち他人を躇着したのですもの其罪は許されぬと思ふたからです併し之れは揶揄い半分の話ですから別に問題でもあるまいと或人は笑つてモー止せやと言ひましたが一應君に答へ丈けはして置きます、木尾附郎▲清華亭の三太と花月のほん太との眼付きを來たら瓜二つちやなくつてれ玉じやくしの天昇奧二つである似るに事を缺いてマア(蛙の子)▲十七日の夜歌舞伎座の二階桟敷に指輪の三つも箝めた奧樣が御座らしやつたがれ芋でも澤山召したものと見へてスウツとも云はせずれならをれ放れ遊ばしやがつた臭いことつたら俺腹を想くした而して御當人の言ひ草が宜い「下樣の者のれならの臭いこと」寬捧め上樣でも下樣でも屁の臭くねゑ奴があるけい(江戶ッ子)▲友人樣よほんさですが妾じやなんだか恥かしいワ(大君のれ春)▲叱樂生よ看護婦のれ聲が大きい割に輕いたつて驚くことはありません統監と云ふ職務は重いのに其威嚴の輕いのに驚き玉へ(錫室太)▲長唄會の會員になるのには會費は何程役るでしよう而して素人でも宜いのでしようか又衣類なぞは汚れてさへ居なければ木綿ものでも恥かしくはありませんでしようか(新任官の娘)▲長唄會幹事に代つてれ答へ致します、會費は三圓 薬八ですから猶更稽古の必要があるのです、衣類は仲は成程藝妓衆が出還入りするから貴女の樣な御心配もありませうが長唄でも稽古する樣な人樣をれ裝衣で御輕蔑申す樣なことはありません、れ勸めします御入會なさい(保)

●天氣豫報(自二十日午後六時至廿一日午後六時)

北西の風晴

十九日 (最高溫度 (華氏) 四二六 最低溫度 二一七)

本日午前六時韓國氣象概況 氣壓は滿洲附近にあり北又西の風吹き概ね晴天なり本日午前九時警戒を解く

廣告

胃活定價一圓以下拾錢迄

胃活錠定價一圓以下二十錢迄

全國各藥店ニ請賣す

大見切賣

金口卷莨各種 エヂプト卷莨

弊店儀營業上の都合に依り來る二十五日より三月二十五日迄(三十日間)現在品悉皆各國產煙草大見切安直を以て(但し現金)御高需に應し候間此際陸續御用命の程奉願候

二月二日

本町一丁目 トルコ煙草商 日希商會

各位

登記漢城府手續 諸願屆代書 土地鑛山測量 集金取立代辨 土地家屋賣買其他金錢貸借諸般ノ仲介

京城本町一丁目 民役所前 岡田事務所 電話七〇五番

●第一號浚渫船修繕工事

右二月二十七日入札ニ附ス詳細ハ二十日以後ノ官報又ハ當所及釜山出張所揭示ヲ見ヨ 但書留郵便ニテ入札ノ者ハ營業證明書、保證金共送付ノ事

建築所

●釜山稅關長官舍敷地下水溝及板塀井戶其他新設工事

右三月二日入札ニ附ス詳細ハ十七日以後ノ官報又ハ當所並ニ釜山出張所ノ揭示ヲ見ヨ 但書留郵便ニテ入札ノ者ハ營業證明書、經歷書、保證金共送付ノコト

建築所

●元山稅關土取場整理工事

右三月十一日入札ニ附ス詳細ハ二十日以後ノ官報又ハ當所並ニ元山出張所ノ揭示ヲ見ヨ 但書留郵便ニテ入札ノ者ハ營業證明書、經歷書、保證金共送付ノコト

建築所

●龍山木材置場及事務室其他新築工事

右三月十一日入札ニ附ス詳細ハ廿二日以後ノ官報又ハ當所ノ揭示ヲ見ヨ 但書留郵便ニテ入札ノ者ハ營業證明書、經歷書、保證金共送附ノコト

建築所

●元山稅關防波堤增築工事

右三月廿三日入札ニ附ス詳細ハ廿二日以後ノ官報又ハ當所並ニ元山出張所ノ揭示ヲ見ヨ 但書留郵便ニテ入札ノ者ハ營業證明書、經歷書、保證金共送附ノコト

建築所

斬新德用燃料 無烟煉炭

●特色 火付善く火力耐久價格低廉

●用途 瀛鑪、暖爐、竈用に適す

●周防德山海軍省煉炭所東隣 谷口無煙煉炭工場

京城特約店 京城清國領事館通 電話六〇三番 巴商會

韓國一手販賣 京城太平町二丁目 神田組

▲無料紹介欄▼

人事部

被雇度 法律事務に心得あり年齢二十三歳 履歴書在社(一七〇)

被雇度 簿記に心得あり會社官廳を望む年齢二十六 履歴書在社(一七一)

被雇度 物理學校及中學校卒業の者數學物理日語教師に被雇度地方行にても宜敷俸給不論 姓名在社(一七三)

昨年十一月現役滿期下士 社又は銀行事務員に雇はれたし可成は韓國側官省の事務員を望む履歴書は何時にても持參 姓名在社(一七九)

物件部

貸間 二階六疊二間床間押入付 至急貸したし 旭町一の六十 京仁商會(一六一)

雜貨 見切品見世付雜品及諸道具其他不用品何でも買入ます 旭町一丁目 旭町競賣所(一六二)

賣家 大和町三丁目遊廓裏道川端地坪約五十坪瓦葺平家造作付四軒建長家井戸付屋敷貸却致度 赤門 岡(一六八)

貸間 旭町便利の場所に賄付上等貸間あり高等官亦會社員向御希望の方は電話六五九番に御紹介被下度候(一六九)

旭町一丁目山の手にて風景絶佳の土地建物付にて讓り渡し 姓名在社(一七五)

息致院近傍にて田畑二十余町歩納家二棟農具各種小作又は讓渡しの相談に應ず 姓名在社(一七七)

貸家 京城明治町二丁目所在二階建五間 家賃廿二圓、廿三圓、卅五圓 疊建具完備便所手元用水便利也 明治町角藤田合名會社貸家係(電話二〇番)(一七八)

廣告

京城■町

統監府御用 宮内府御用 軸物表裝 金銀屏風 額面襖式 壁張天井張

■川表具店

開業

ゴム印諸印章彫刻及石版印刷 廣告の爲め特にゴム印はアルミニユーム式赤色ゴムを用い木印同一の價格にて大勉强仕候 京城旭町一丁目歌舞伎座前 武田耕玉堂

小田原名産漬物類 いかつを鹽辛 佃煮類東京澤庵 其他酒醤油 卸小賣 明治町一丁目四ッ角 西山商店

精良石油賣出廣告

旗票石油は 光力強度鮮明なり 容器美麗堅固なり 容量充滿なり 無色透明なり 臭氣極少なり

各位益々御繁榮大慶至極に奉存候今般弊社の出張所を當國に設け旗票と稱する最上等石油を輸入し精々廉價に販賣致し候間御試の上精々御購求の程偏に幸願候 敬白

ライジングサン石油株式會社韓國出張所

特約販賣店 仁川本町四丁目 仁川海岸通二丁目 釜山本町二丁目 京城本町三丁目

仁川英油組合 釜山英油組合 京城英油組合

●土耳古煙草直輸入大販賣●

本社ハトルコ最大貿製造會社ニシテ其製品ハ原料精選其風味ハ良好無比ナレバ夙ニ世界各國ニ最多ノ輸出ヲナシ好評ヲ以テ迎ヘラレツヽアリ卸小賣トモ廉價ニ販賣仕候

京城本町四丁目角 デーエス、パチリス會社出張所

仁川港本町通 仁川代理店 穎■兄弟商會

至急廣告

時下寒明ノ候ニ相成先以テ無事ナル御方々ハ御安静之段奉賀候就而本年ハ酉年トテ古人ノ詞ニ酉年ハ火災多シトテ依テ此災害ヲ未前ニ防クノ條件ヲ守ラバ必ズ災害ノ憂ナシ

第一 貴重ナル寶物ハ高崎製金庫ニ貯藏スルコト

第二 戸前窓口等ハ日英米特許ノ防火扉ヲ付クルコト

第三 消防用トシテ東京岡崎製ノポンプヲ備付クルコト

右ノ通ニ付未タ据付無之諸君ハ左記ノ處ニテ御買求之程目下之急務ニ有之候定價表御入用ノ方ハ申越次第呈送ス

高崎製金庫 韓國一手販賣 京城支那領事館通 TS 清韓洋行 電話四九四番

最近ノ火災ニテ實地證明ハ 明治四十年三月五日仁川大火ノ節

第二號形 宅合名會社
第七號形 前之園煙草店
第六號形 日々新聞社
第六號形 龍山兼古
第三號形 仁川醤油會社

純良 乳 牛乳元祖 京城大和町一丁目 平山牧場 電話百三十三番

開業 漢城病院ヲ辭シ京城日ノ出町第一小學校門前ニ於テ 內科 小兒科 外科 眼科 診察ニ從事ス 森田醫院 院主 正八位勳六等 森田虎次郎

待合 [illegible]花 京城南山町一丁目病院前 電話[illegible]

漢城病院ヲ辭シ本町二丁目四番戸元岩田寫眞館跡ニテ耳鼻咽喉科眼科外科花柳病ノ診療ヲナス 診療毎日自午前八時至夕 入院隨意赤貧者ハ施療ス 元漢城病院耳鼻咽喉科眼科主任 從七位 醫學得業士 中村健吉

全やまと足袋 大阪塩町 岸田商店

縫外れ不完全の品有之候節は何の販賣店にても御引替可申候

(營業課目) 普通足袋、土方足袋、馬丁足袋、ゴム底足袋、刺甲足袋、裝束地一式、襪裏草履、タオル、メリヤス各種、靴下、手袋、ハンカチ、蝙蝠、便、スレバー、三錢蠟燭、其他雜貨 京城日ノ出町(學校下) やま玉足袋 御賣出張所

診察に從事す 前漢城病院內科主任 統監府通信管理局囑託醫 京城理事廳前角 醫學得業士 池田季雄 池田內科小兒科醫院 (電話八百八十番)

大 萬 特約販賣自製

漬物 味噌 醤油 製造元 京城本町五丁目 大上商店 (電話二五一番)

和洋酒、回精酢、穀物麵類銘茶、鑵詰、乾物荒物食料雜貨、ビール、米糀、塩辛各種特約販賣 尚御望に依り商品切手調進仕候

●土耳古口金莨直輸入●

GDS インペリヤル

·GDSIERLIS & SONS·

SAMOS (TURKEY)

ジーデーシエリス會社 出張所 明治町二丁目 エムジーシエリス

●韓國特約販賣店●

京城黃金町 井出商店 電話一九〇番
釜山本町 內山米太郎 電話一〇七番
平壤大和町 佐藤商店

東京火災保險株式會社 明治廿年創立資本金一千萬圓 日本國火災保險業の嚆矢 代辨店 山口呉服店 事務所 京城本町二の三 電話九番

●大勉强●

肴五品 御一人前 一圓七十錢
折詰一個 御二人前 三圓
御酒三本
藝妓一時間 御三人前 四圓五十錢

其他御好みに應し宴會等は尤も御勉強可致候條 尚洋食洋酒等も備付有之候

會席御料理 京城本町六丁目 花屋

▲清潔の下宿▼ 客室の清潔こ調理の美味こ御扱の懇切こを特色こして下宿營業仕候間賑々敷御投宿の程御願申上候 壽町二丁目十番戸横小路(元花屋跡) かめ屋 ▲懇切の下宿▼

四十二年春の部 營業案內 御申込次第無代進呈 農作種子 果樹苗 山林苗 農書 農具 家畜類 東京內藤新宿電車終點際 日本種苗株式會社

材木大發賣 弊店にて各項好品材木を倶備し廉價放賣仕候其種類は左の如し 松丸太 大中小 同角材 各種 同板物 各種 右物品は多數有之候間入用の御方は御購買被下度候 京城永樂町二丁目赤門通 竹東材木店 告白

純洋種良牛乳 電話三五七一番 京城南大門外 井坂牧場

日本郵船株式會社 瀛船仁川出帆廣告 貨物及船客取扱店 仁川海岸通 郵 回漕店 電話三九番

●大連行(船客御斷) 新潟丸 二月廿四日午後五時出帆
●釜山長崎門司神戸行 山東丸 三月十二日後三時出帆
●大連、太沽、牛荘行 高砂丸 三月十八日後一時出帆
●大連、大沽行 山東丸 三月二日前五時出帆
●大連、大沽行 酒田丸 三月四日正午出帆
●釜山出帆、元山、清津、浦鹽行 上川丸 二月二十四日
御注意 御乘船ノ際ハ稅關波止場ヨリ本船迄送迎船ニテ御送迎可申候送迎船ハ本船出帆ノ約五十分前ニ解纜ノ筈

●新聞料 一部金二錢 一ヶ月前金四十五錢 六ヶ月前金貳圓 ●廣告料 五號活字十九字詰一行一回四十錢

發行兼編輯人 秋山忠三 印刷人 高木久馬 發行所 京城 京城新報社 電話六三